

ばんどう文芸

短歌

今井 清 選

文字盤に数字の置かれた腕時計装飾もなく捨てる気もなく

若き父神輿を担ぐ力こぶ力道山より強く思えた

花かげにじっと潜むる螳螂の蜂に鎌振る一瞬のわざ

八十年借地で暮らしようやくに譲ってもらい嬉しさひとしお

運動会小五の孫のアナウンスが終日響く秋空の下

秋の花太極拳の手の先の流れにまことわりほろほろ散れり

屈まりて石仏の文字なぞりたり宝暦八寅浮き出づる朝

豊作を祈りながらの米作り災害逃れ農は稲刈る

亡き友の彼岸参りに新米を目前のものと仏壇に置く

乾杯の前に黙祷クラス会物語者の欄五人となりぬ

琴の音が欲しいと思ふ庭隅で令和の月をひとりし眺む

伯母上が病を克服施設内昔の元気で皆を驚かす

長谷 後藤 守

生 子 高島みさ子

山 栗原ヤエ子

矢 作 富山久美子

杓 掛 木村 愛子

長 須 倉持 春子

岩 井 今村勝三郎

平八新田 吉岡 耿

杓 掛 倉持かよ子

【評】一首目、スミホ等の普及により腕時計は断捨離の対象になってしまった。金箔などで飾りはないのだが、何故か捨てられない微妙な心情は浅くない。二首目、力道山の比喻が良い。作者の育った時代も想像でき、きっぱりと言いつつ切った童心が快い。三首目、自然の中の昆虫たちの争い、見るべきものを見た。四首目、作者にとって大きな歴史である。叙述しているだけなどと言っている。作者にとって抜き差し出来ない感情を述べるのが短歌の基本である。五首目、孫への愛情ばかりでなく妻やその両親の飲びも目に浮かぶ。六首目、太極拳の空中の手の繰りで秋の花が散っている。やや気障っぽい歌だが美しいではないか。

短歌の作品を募集します！

皆さんからの短歌を広く募集します。投稿される方は、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、掲載希望月の前月20日までに届くように選考宛にお送りください。

選考者 今井 清 〒3006-0604 幸田新田435 ☎029-7352864

茨城県最低賃金が「時間額849円」に

茨城県最低賃金は、令和元年 10 月 1 日 (火) から時間額 849 円 (27 円引上げ) に改定されました。年齢やパート、学生アルバイトなどの雇用形態にかかわらず、県内で働くすべての労働者に適用されます。

詳しくは、茨城労働局賃金室《☎ 029 (224) 6216》または、最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

最低賃金引上げに向けた事業者への支援として、次の相談窓口や助成金を利用できます。

1. ワン・ストップ無料相談窓口

茨城働き方改革推進支援センター

☎ 0120 (971) 728

2. 業務改善助成金

お問合せは、上記センターまたは、茨城労働局雇用環境・均等室

☎ 029 (277) 8294

3. キャリアアップ助成金

お問合せは、茨城労働局職業対策課

☎ 029 (224) 6219